

吉野川上流かわまちづくり

～水辺に親しみ、川の自然や文化を学ぶ多様な交流拠点づくり～

吉野川上流かわまちづくりとは

「かわまちづくり」とは、地域の景観、歴史、文化等を活かし、地方公共団体や地域住民との連携の下で、河川空間とまち空間の融合が図られた良好な空間形成を目指す取り組みです。

美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町からなるにし阿波エリアの吉野川河川敷は、ウォーキング、散策、サッカー、陸上等の競技やパークゴルフ、環境・地域学習の場などとして多種多様に利用されています。また、にし阿波の花火やトヨタラリー、健康・防災関連のイベントなど、各種イベントも数多く開催されています。しかし、競技によっては広場の面積不足や、イベント観覧時の堤防の踏み荒らし等が課題となっています。

そこで、「水辺に親しみ、川の自然や文化を学ぶ多様な交流拠点」を基本方針に掲げ、多目的広場拡張や観覧スペースの確保に向けた階段護岸や、効率的な河川巡視を可能とするように管理用通路等を整備するなど、更なる地域の集客力と向上と滞在型観光促進に向けて、国土交通省と美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町が協力して「吉野川上流かわまちづくり」を計画しています。

吉野川上流かわまちづくりの基本方針

基本方針：水辺に親しみ、川の自然や文化を学ぶ多様な交流拠点

【目 標】安全・安心に川とふれあえる水辺空間の創出

地域や事業者などが河川空間を活用した更なる取組の推進

まちと川の魅力の向上を図るとともに回遊性を高め、交流人口の拡大を図る

吉野川上流かわまちづくりの事業箇所



吉野川における事業の動画紹介

吉野川上流
かわまちづくり



(他の事業紹介)

三庄地区
かわまちづくり



旧吉野川
自然再生事業



事業評価アンケート

ご協力をお願いします。

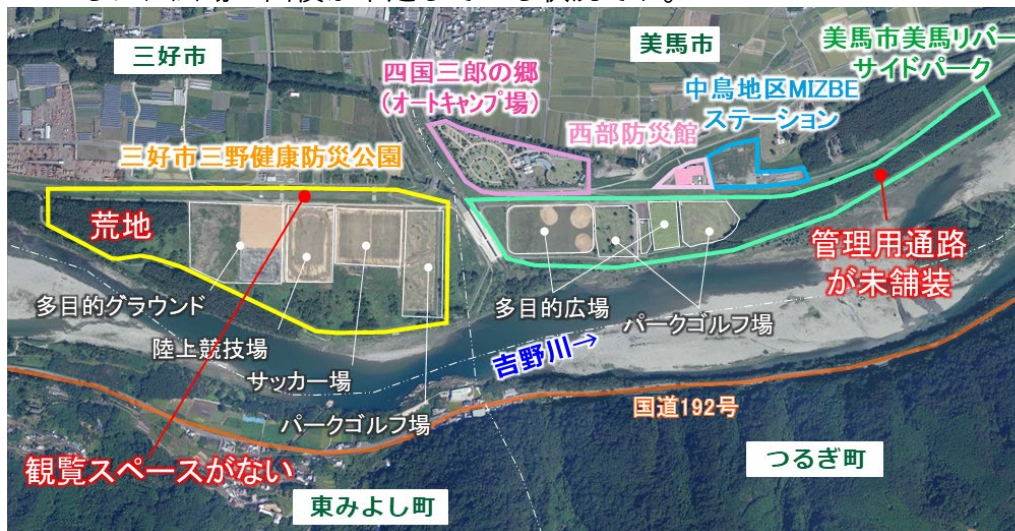


回答期間

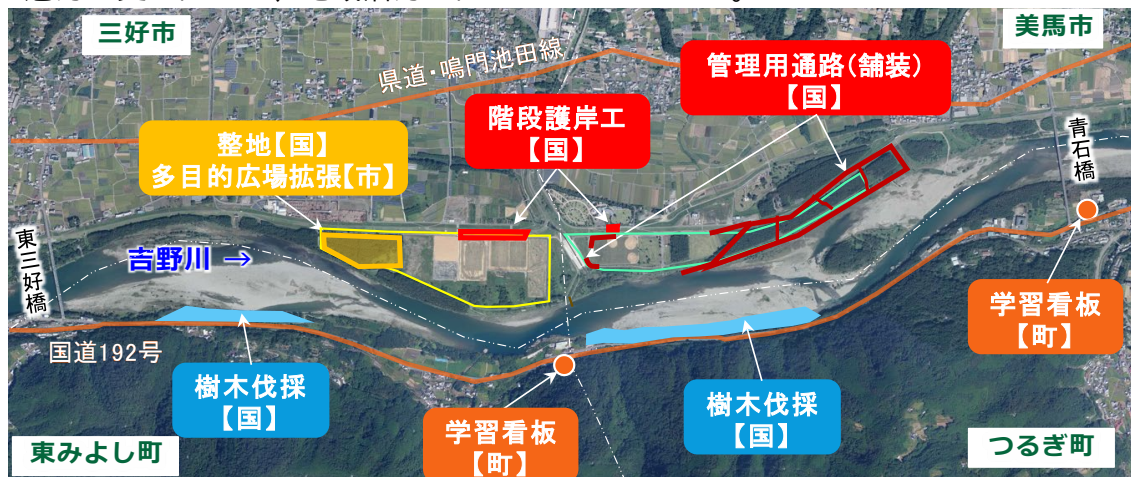
7月22日(火)～8月17日(日)

整備内容、整備イメージ (※現時点のものであり、今後変更になる可能性があります)

【整備前(現在)】 十分な観覧スペースが確保できない状況であり、規模の大きなイベントを開催するには広場の面積が不足している状況です。



【整備後】 多目的広場の拡張、観覧ができる階段護岸の整備、散策路を舗装することで、事業箇所の魅力が更に向上し、地域活力の向上につながります。



多目的広場が拡張され、様々な競技やイベントが開催できるようになります。



階段護岸の整備により観覧スペースが確保され、これまで課題とされていた観覧時の堤防の踏み荒らしが解消されることで、ゆっくりかつ安全にイベントを楽しむことができます。

期待される効果

- ・ 吉野川上流域（整備箇所）の魅力が更に向上します。
- ・ イベントを通じて、町と川との交流人口が増加します。
- ・ 更なる地域の集客力向上と滞在型観光促進につながります。
- ・ 「にし阿波～剣山・吉野川観光圏」に位置することから、周辺の観光資源と併せた有効活用が期待できます。